

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2019年1月31日
野村不動産ホールディングス株式会社
(コード番号：3231 東証第一部)

リリースカテゴリー

都市型コンパクトタウン

都市再生・地方創生

グローバルへの取組み

不動産テック

働き方改革

健康・介護ニーズ

社会課題

定期報告・レポート

2019年3月期 第3四半期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：沓掛 英二）は、本日、2019年3月期第3四半期連結決算（2018年4月1日～2018年12月31日）を確定しましたので、お知らせいたします。なお、詳細については、「平成31年3月期 第3四半期決算短信」を合わせてご参照下さい。

<ハイライト>

- 2019年3月期第3四半期の連結業績は、売上高 3,508億円（前年同四半期比14.4%減）、営業利益 370億円（同28.4%減）、経常利益 301億円（同33.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益 205億円（同25.2%減）となりました。
- 住宅部門・・・マンションと一戸建を合わせた計上戸数が2,583戸（前年同四半期比864戸減）となりました。なお、今期は第4四半期に物件の竣工・売上計上が集中する見込みです。
- 賃貸部門・・・「モリシア津田沼」等の新規物件の寄与により賃貸収入が増加しています。収益不動産については、第4四半期に向けて計画通り売却を行う予定です。
- サービス・マネジメント分野・・・英国の不動産運用会社「ロズベリー社」の株式を75%取得したことに伴い、運用資産残高が増加しました。
- 業績予想・・・現時点までの事業の進捗状況と今後の見通しを精査した結果、昨年10月に公表した通期の業績予想を変更します。売上高 6,740億円（前期比8.1%増）、営業利益 770億円（同0.4%増）、経常利益 680億円（同0.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益 460億円（同0.1%減）に修正いたします。
- 配当予想・・・昨年4月に発表した配当予想に変更はありません。

以上

(添付資料)

[平成31年3月期 第3四半期決算短信](#)


[2019年3月期 第3四半期決算短信補足資料](#)

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部（宇佐美・上羽）

TEL 03-3348-8117 ・ FAX 03-3343-0445

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ